



学校だより

上小岩



令和7年 4月30日

NO.2

江戸川区立上小岩小学校
校長 宮本 知司

いい形で「はじめの一步」を踏み出しました！

校長 宮本 知司

♪小さな鳥が 歌っているよ ぼくらに朝が おとずれたよと
昨日とちがう 朝日がのぼる 川の流れも かがやいている

♪はじめの一步 明日に一步 今日から 何もかもが 新しい
はじめの一步 明日に一步 勇気をもって大きく一步 歩き出せ

毎年春になるとイメージする歌の一つに、『はじめの一步』というものがあります。入学や幼稚園・保育園の卒園や修了の場でも歌われることがあるので、耳にされたことがある方も多いと思います。

♪ 勇気をもって大きく、一步 歩き出せ～♪ と高らかに歌う子供たちの表情を見ると、“確かな未来”へと向かって進んでいく力強さも感じる大好きな歌です。

新しい年度が始まって3週間。子供たちは新しい環境の中で落ち着いて生活をし、生き生きとした毎日を送ってきました。この春は、初めて「すべての学年で学級編制替え(クラス替え)」を行ってみました。「せっかく出来上がっている学級を組み直すのはどうか」という心配ももちろんありましたが、多くの友達や教員と「出会うチャンス」を増やし、多様な考え方や感じ方に触れさせたいと願っての措置でした。



また、高学年での「教科担任制」(中学校のように一人の教員が同じ教科を複数の学級で担当する)も本格的に始動させてみました。5年生は「理科」「社会」を2人の担任で交代して、3学級の6年生は、そこに「国語」も加えた3つの教科で行っています。学校改築中の特別な時間割(水泳指導や河川敷体育を学年で行う等)のため、他校と比べて時間割の融通が利かない中ですが、教務部が大変に苦勞して教科担任制の授業時間を組んだことで実現につながりました。(5年生では先日学校公開でもご参観いただきました。)

年度当初には、「仲のいい友達と一緒に出来なかったな」「よく知らない先生の授業は不安だな」というような思いも、子供たちの中にはあったことと思います。しかし、ご家庭でもしっかりと子供たちの不安な気持ちを受け止めてくださったことで、新しい環境の中で一人一人が、昨年度以上に前向きな表情で学校生活を送っています。私たち学校職員にとっても、子供たちのよさを見取り、それを伸ばす機会が増えたことは大きな喜びです。子供たちの大きな頑張りを基盤として、学級編制度替えも教科担任制も、おかげさまで大変にいい効果が出始めていることに安心します。とは申しまして、環境が変わったことで子供たちの困りごととも出てくるものです。引き続き、子供たちの様子で少しでもご心配がございましたら、「これくらいのことで…」と考えず、遠慮なく担任や学校までご相談ください。

「はじめの一步」をそれぞれに力強く踏み出せた子供たちです。どうかこの連休では、心身ともに開放をして過ごし、また来月“風薫る5月”の体育学習発表会に向けて頑張っていくことができるよう、大いに英気を養わせください。お願いいたします。



☆ 本校第18代校長 伊藤 仁一先生が長年にわたる学校教育へのご貢献により、この度 春の叙勲で「瑞宝双光章」を受章されることとなりました。本校にとっても大変に名誉なことであり、謹んでお祝い申し上げます。